

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度GOSATプロジェクトオフィス観測立案等支援業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月1日	
	提案書等〆切 平成29年3月27日	
	開札 平成29年3月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度GEMS/Waterベースラインモニタリング補助業務(試料の採取及び現地高頻度調査)	
契約締結日	平成29年4月17日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)自然公園財団	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年3月17日	
	提案書等×切 平成29年4月5日	
	開札 平成29年4月17日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	-
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度化学物質環境リスク初期評価補助業務	
契約締結日	平成29年6月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年5月10日	
	提案書等〆切 平成29年5月31日	
	開札 平成29年6月6日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度海外環境情報収集業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一社)環境イノベーション情報機構	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月18日	
	提案書等〆切 平成29年2月6日	
	開札 平成29年2月14日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	5	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	化学物質管理区域内の汚染検査及び管理区域からの排出物の汚染検査業務	
契 約 締 結 日	平成29年4月3日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	(株)島津テクノリサーチ	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入札公告 平成29年1月16日	
	提案書等×切 平成29年2月6日	
	開札 平成29年2月14日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	-
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	環境生物保存棟生物培養株保存業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月23日	
	提案書等〆切 平成29年2月13日	
	開札 平成29年2月23日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	定期船舶を利用した大気海洋間ガス交換観測及び試料採取業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月1日	
	提案書等〆切 平成29年2月22日	
	開札 平成29年3月3日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	航空機を利用したシベリア上空大気試料採取業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月1日	
	提案書等〆切 平成29年2月22日	
	開札 平成29年3月3日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争(総合評価)	
契約の件名及び数量	平成29年度アジア諸国における電気電子機器等の排出量推計及び国際資源循環の情報整備業務	
契約締結日	平成29年9月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	みずほ情報総研(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年8月29日	
	提案書等×切 平成29年9月19日	
	開札 平成29年9月29日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	-
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	10	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度国立研究開発法人国立環境研究所事業系一般廃棄物(可燃ごみ)収集・運搬及び処理業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)桜クリーン産業	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月23日 提案書等×切 平成29年2月13日 開札 平成29年2月23日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	-
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	11	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度国立研究開発法人国立環境研究所事業系産業廃棄物(廃プラスチック等)収集・運搬及び処分業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)市川環境エンジニアリング	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月23日 提案書等×切 平成29年2月13日 開札 平成29年2月23日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	12	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	マイクロチップ次世代シーケンサー 年間保守業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	東新(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月31日	
	提案書等〆切 平成29年2月21日	
	開札 平成29年2月21日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	13	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	高速液体クロマトグラフ、質量分析装置及び分注装置保守業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	竹田理化工業(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月2日	
	提案書等×切 平成29年2月22日	
	開札 平成29年3月1日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	14	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	小動物ナノ粒子ばく露実験施設運転維持管理業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	グリーンブルー(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月3日	
	提案書等〆切 平成29年2月24日	
	開札 平成29年3月7日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	15	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度国立研究開発法人国立環境研究所 高圧ガス設備点検業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(有)平島技研	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月26日	
	提案書等〆切 平成29年2月15日	
	開札 平成29年2月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	16	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	地上モニタリングステーション保守管理・観測補助業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月1日	
	提案書等〆切 平成29年2月22日	
	開札 平成29年3月3日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	17	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	シベリアにおけるタワーを用いた温室効果気体観測システムの維持・管理業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一財)地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月6日 提案書等×切 平成29年2月27日 開札 平成29年3月7日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	18	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	生態影響試験結果の信頼性評価作業に係る支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月12日	
	提案書等〆切 平成29年2月2日	
	開札 平成29年2月10日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	-
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	19	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	環境リスク評価に係る支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月12日	
	提案書等〆切 平成29年2月2日	
	開札 平成29年2月10日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	20	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	環境リスク研究棟液体クロマトグラフ質量分析計及びガスクロマトグラフ質量分析計運転維持管理及び研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月12日 提案書等×切 平成29年2月2日 開札 平成29年2月10日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	21	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	衛星観測データの図示化、統計解析、検証解析の研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月30日 提案書等×切 平成29年2月20日 開札 平成29年2月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	22	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	衛星センサー分光パラメータ評価実験システム運転管理業務に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月30日 提案書等×切 平成29年2月20日 開札 平成29年2月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	23	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	森林生態系炭素収支モニタリングに係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)インテック	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月30日	
	提案書等〆切 平成29年2月20日	
	開札 平成29年2月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	24	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	GOSAT搭載センサのデータ処理手法改良検討に係る衛星データ処理ツール設計支援、及び研究支援派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)デジタル	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月31日 提案書等×切 平成29年2月21日 開札 平成29年2月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	25	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	植物の栽培と生理・生物的分析に係る研究支援協力員派遣業務(その2)	
契約締結日	平成29年7月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年6月27日	
	提案書等〆切 平成29年7月19日	
	開札 平成29年7月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	26	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度ガソリン等に係る調達について	
契約締結日	平成29年6月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	関彰商事(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年4月24日	
	提案書等〆切 平成29年5月17日	
	開札 平成29年5月23日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	27	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	A型インフルエンザウイルス検出試薬キット 120箱	
契約締結日	平成29年5月23日	
契約の相手方の商号又は名称等	中山商事(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年4月21日	
	提案書等〆切 平成29年5月15日	
	開札 平成29年5月23日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	28	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度主要国における気候変動政策に関する情報の収集業務	
契約締結日	平成29年4月17日	
契約の相手方の商号又は名称等	有限責任監査法人トーマツ	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月1日	
	提案書等〆切 平成29年3月27日	
	開札 平成29年3月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	29	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	福島県における水生生物への放射性セシウム移行調査等業務	
契約締結日	平成29年5月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)環境総合テクノス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年4月18日	
	提案書等〆切 平成29年5月8日	
	開札 平成29年5月12日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、 <u>更なる改善について検討</u> を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	30	
入札及び契約方式	一般競争(総合評価)	
契約の件名及び数量	平成29年度くらしアシストシステムに関する運用支援及び調査業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	NECソリューションイノベータ(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年3月1日	
	提案書等〆切 平成29年3月22日	
	開札 平成29年3月31日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	31	
入札及び契約方式	一般競争(総合評価)	
契約の件名及び数量	自治体における災害廃棄物対応力向上に向けた人材育成システムの構築に関する調査検討業務	
契約締結日	平成29年7月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(公財)廃棄物・3R研究財団	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年6月16日 提案書等×切 平成29年7月5日 開札 平成29年7月18日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	32	
入札及び契約方式	一般競争(総合評価)	
契約の件名及び数量	技術評価・分析の学術的な検討及び環境政策等への活用方法の検討 支援業務	
契約締結日	平成29年8月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	(一社)国際環境研究協会	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月1日	
	提案書等〆切 平成29年3月27日	
	開札 平成29年3月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、 <u>更なる改善について検討</u> を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	33	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	マルチコレクター誘導結合プラズマ質量分析計年間保守業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	アメテック(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月2日	
	提案書等〆切 平成29年2月22日	
	開札 平成29年3月1日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	34	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	福島支部放射線安全管理その他業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京ニュークリアサービス(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月25日	
	提案書等×切 平成29年2月20日	
	開札 平成29年2月20日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、 <u>更なる改善について検討を行う。</u>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	35	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	リコーデジタルカラー複合機の保守業務	
契約締結日	平成29年5月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ホサカ	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年3月17日	
	提案書等〆切 平成29年4月7日	
	開札 平成29年4月17日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること</u>。なお、入札参加が見込まれる者の作成した参考見積書によって予定価格を決めざるを得ない状況も理解出来るが、他の客観的な資料を収集する努力が必要である。</p> <p>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、<u>更なる改善方策について検討する必要がある。</u></p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める</u>。また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

## 機密性1

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案 件 番 号	36	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	委員会運営に係る支援協力員派遣業務	
契 約 締 結 日	平成29年4月3日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	(株)リクルートスタッフィング	
入 札 経 緯 及 び 結 果	入札公告 平成29年1月12日	
	提案書等×切 平成29年2月2日	
	開札 平成29年2月10日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	37	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	ばく露係数調査研究における環境及び生体試料の化学分析に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月17日 提案書等×切 平成29年2月8日 開札 平成29年2月16日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	38	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	放射性物質汚染耐火物等の熱処理に関する実験及び測定業務等に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	アドバンテック(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月27日 提案書等×切 平成29年2月17日 開札 平成29年2月24日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	39	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	エコチル調査詳細調査家庭環境測定における微小粒子状物質等測定支援協力員派遣業務(フルタイム)	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月30日 提案書等×切 平成29年2月20日 開札 平成29年2月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	40	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	エコチル調査詳細調査家庭環境測定における微小粒子状物質等測定支援協力員派遣業務(パートタイム)	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月30日 提案書等×切 平成29年2月20日 開札 平成29年2月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	41	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	エコチル調査詳細調査家庭環境測定における揮発性有機化合物測定支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月30日	
	提案書等×切 平成29年2月20日	
	開札 平成29年2月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	42	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	廃棄物及び放射性物質汚染廃棄物等の熱処理に関する実験及び測定業務等に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月31日 提案書等×切 平成29年2月21日 開札 平成29年2月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	43	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	曝露媒体試料中有害性物質のバイオアクセシビリティ試験及び無機物質分析業務の管理支援要員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エンテックス	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月31日 提案書等×切 平成29年2月21日 開札 平成29年2月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	-
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	44	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	海洋環境シミュレーションの運用支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)つくば電気通信	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月10日	
	提案書等〆切 平成29年3月3日	
	開札 平成29年3月8日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、 <u>更なる改善について検討を行う。</u>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	45	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	環境及び生体試料のノンターゲット測定データの解析支援派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	WDB(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月30日	
	提案書等〆切 平成29年2月20日	
	開札 平成29年2月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	46	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	GOSAT等を用いた温室効果ガス排出量把握精度改善に関する技術開発委託業務に係る研究支援協力員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)つくば電気通信	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月31日 提案書等×切 平成29年2月21日 開札 平成29年2月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	47	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	会計システムサポート業務に係る作業要員派遣業務	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	関東情報サービス(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月1日	
	提案書等〆切 平成29年2月21日	
	開札 平成29年3月1日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	48	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立環境研究所刊行物「環境儀」第66号～第69号の作成	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(有)サイテック・コミュニケーションズ	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月1日	
	提案書等〆切 平成29年2月22日	
	開札 平成29年3月2日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保できるよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	—	—
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
複数者が入札説明書を受領するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、 <u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u> 引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、 <u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u> また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	49	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	テストセンター形式総合適性検査	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)リクルートキャリア	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年2月1日	
	提案書等〆切 平成29年2月22日	
	開札 平成29年3月2日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善の取組は実施されている。業務内容の特性上、一者応札もやむを得ないと考えますが、調達等合理化計画に沿った入札公告の周知拡大や一者応札改善のためのクロスチェックシート等に取り組みながら、引き続き更なる改善の方策について検討を行うこと。なお、入札参加が見込まれる者の作成した参考見積書によって予定価格を決めざるを得ない状況も理解出来るが、他の客観的な資料を収集する努力が必要である。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施するとともに、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立環境研究所	
案件番号	50	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	平成29年度国立研究開発法人国立環境研究所 水環境保全再生研究ステーション電気供給契約	
契約締結日	平成29年4月3日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京電力エナジーパートナー(株)	
入札経緯及び結果	入札公告 平成29年1月11日 提案書等×切 平成29年3月1日 開札 平成29年3月2日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、また、調達等合理化計画に基づく一者応札改善クロスチェックシートを用いて入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を開札日ではなく提案書等提出日までで20日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HP、その他関係機関において公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書をダウンロードし参加の希望はあったが入札参加を取りやめた者に対して不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、入札公告から提案書等の提出までの期間を20日以上確保した入札、郵便入札制度の導入、入札公告のHP掲載場所の拡大等を実施した。今後、調達等合理化計画を踏まえた一者応札・応募の改善策に取り組みつつ、一者応札・応募の原因を分析するなど引き続き対応・検討する。		
契約監視委員会のコメント		
<p>複数者が入札説明書を受取するなど、一者応札・応募の改善取組は実施されているが、<u>入札説明書交付者が一者であることを認識し、交付者数を増やすための入札公告の周知拡大等の取り組みを推進すること。</u>引き続き、調達等合理化計画に則した改善方策を進めるとともに、一者応札改善のためのクロスチェックシートの分析等を行うことにより、更なる改善方策について検討する必要がある。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>引き続きこれまでの取組を実施するとともに、<u>入札公告の周知拡大等に一層努める。</u>また、調達等合理化計画を着実に推進しつつ、更なる改善について検討を行う。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
天野 玲子、加藤 暢一、西山 温、野村 豊弘(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。